

平成27年5月27日（水）
国土交通省関東地方整備局
横浜国道事務所・京浜河川事務所

記者発表資料

災害対策用機器合同操作訓練の実施

国土交通省 横浜国道事務所、京浜河川事務所では災害発生時、迅速に災害復旧を行うため排水ポンプ車・対策本部車等の災害対策用の機器を配備しています。

災害時の緊急対応に備えるため、神奈川県内にある国土交通省8事務所の職員、地方自治体及び災害協定会社による合同の「災害対策用機器操作訓練」を6月3日に実施します。

平成27年度災害対策用機器操作講習

配備された排水ポンプ車等の災害対策車両の設置及び操作講習、並びに衛星小型画像伝送装置（Ku-SAT II）の設営講習を実施し、災害時の緊急対応に備えます。

日 時：平成27年6月3日（水） 13：00～17：00
会 場：大師河原防災ステーション
対象機器：①対策本部車、②待機支援車、③排水ポンプ車、④照明車
⑤衛星小型画像伝送装置



（照明車）



（排水ポンプ車）



（対策本部車）

平成26年度実施状況

取材について

当日の訓練は、取材可能です。

12：30より訓練会場にて受付を行っております。

また、駐車も可能です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会
神奈川県政記者クラブ	横浜海事記者クラブ
横浜市政記者会	横浜ラジオ・テレビ記者会
川崎記者クラブ	

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局	国土交通省関東地方整備局
横浜国道事務所	京浜河川事務所
副 所 長	副 所 長
管理第二課長	防災情報課長
電話045-311-2981（代表）	電話045-503-4000（代表）

ひしかわ りゅう
菱川 龍
うえだ まこと
上田 誠
たけもと たかゆき
竹本 隆之
すがわら のぶはる
菅原 宣治

対象機器写真（1）



【対策本部車】

この車両は、災害現場で現地対策本部として、指揮、連絡、会議等に使用されます。
運転席後ろの架装部分が、左右に広がる拡幅構造となっており、拡幅した時は約20㎡の広さがあります。



【東日本大震災（H23.3宮城県岩沼市）同型機】

【排水ポンプ車】

この車両は、洪水時に湛水した水を、河川に排水する目的で使用されます。
訓練で使用しますポンプ車は、1分間に約30m³の水を排水する能力があります。
同様の機能を持つ車両が、東日本大震災発生時に、津波で冠水した仙台空港の排水で使用されました。



【大島災害派遣（H25.10東京都大島町）同型機】

【照明車】

この車両は、夜間や荒天時に災害復旧作業が容易に行えるよう、現場作業に必要な明るさを確保する目的で使用されます。
同様の機能を持つ車両が、東日本大震災、大島災害時に現場で使用されました。

対象機器写真（2）



【東日本大震災派遣（H23.3宮城県石巻市）同型機】

【待機支援車】

この車両は、災害現場に派遣された職員等の、休息・仮眠スペースとして最前線に設置されて使用されます。

この車両は、東日本大震災発生時に、現地作業員の休息用で使用されました。



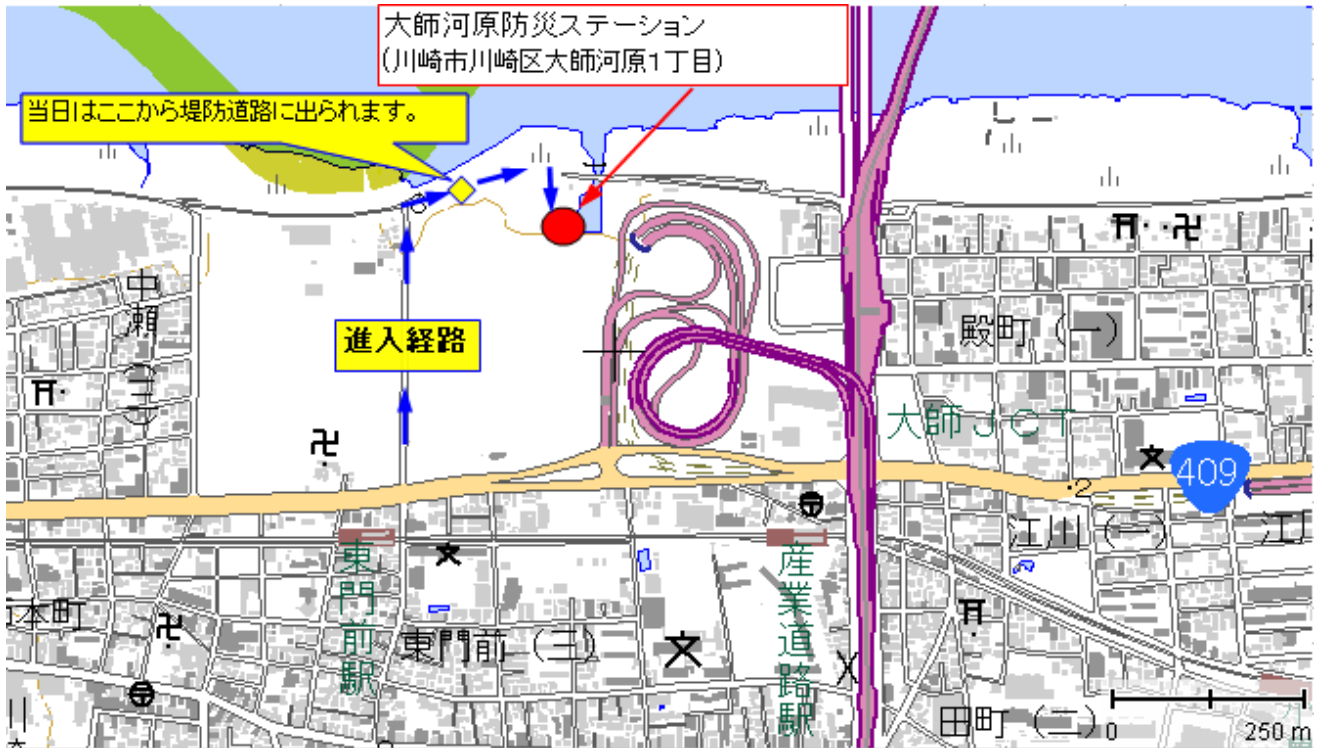
【昨年度の操作訓練】

【衛星小型画像伝送装置】

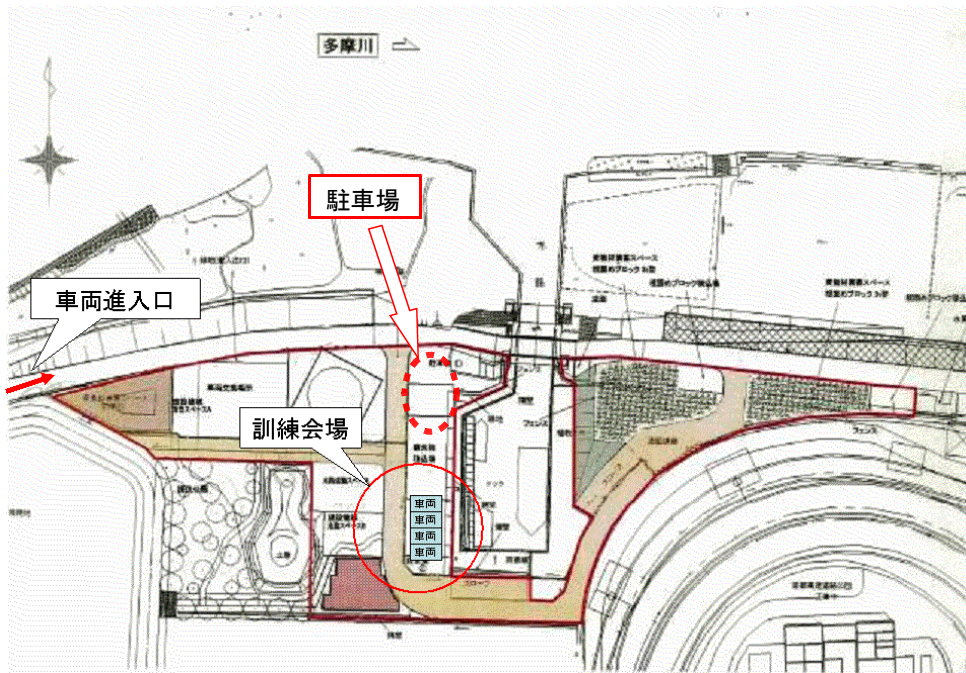
この機器は、災害に強い衛星通信回線を使用し、現場で撮影された画像の送信等に使用されます。

この機器は、東日本大震災発生時に、被災現場の情報収集で使用されました。

会場案内図



(会場周辺図)



(防災ステーション平面図)

参加予定組織

国土交通省

- 京浜河川事務所
- 相模川水系広域ダム管理事務所
- 京浜港湾事務所
- 東京湾口航路事務所

- 川崎国道事務所
- 横浜営繕事務所
- 横浜港湾空港技術調査事務所
- 横浜国道事務所

地方自治体

- 神奈川県県土整備局
- 川崎市建設緑政局

- 横浜市消防局
- 相模原市都市建設局

その他

- 各事務所災害協会社